

| | |
|--------|---------------------------------|
| 研究課題番号 | 5RF-2103 |
| 研究課題名 | 新規水相パッシブサンプラーを用いた底泥リン溶出速度推定法の開発 |
| 研究実施期間 | 令和3年度～令和5年度 |
| 研究機関名 | 北海道大学 |
| 研究代表者名 | 羽深 昭 |

1. 評価結果

評価ランク：S

2. 委員の指摘及び提言概要

本研究で開発されたパッシブサンプラーは、時間的平均値および詳細な空間分布が得られるということで、非常に画期的な技術と思われる。環境科学研究の進展にも、今後の標準的モニタリング手法への展開の面でも、極めて意義深い。これによって水域内のリン溶出に関するホットスポットを把握できるのであれば、浚渫などの効果的な地点の特定など事前に検討することができると考えられる。また、種々のパラメータを考慮したモデル計算を可能とした点も評価でき、本技術が今後の環境政策へ貢献することを期待したい。これらの測定を湖沼特性や底質の異なる湖沼での観測事例を蓄積し、栄養塩類の湖沼循環モデルの改善に発展させていただきたい。